

## 重点事務事業進行管理表

年度	令和6年度	No.	11	進行管理者	高齢・障害担当部長
事務事業名	認知症検診推進事業				
事業の概要	<p>65歳から79歳の方を対象に認知症に関する知識の普及啓発冊子（認知症ケアパス）及び認知症検診の案内を送付し、希望者へ認知症検診を実施する。</p> <p>また、検診の結果、認知症の疑いありと判定された方については、認知症専門医への受診を促すことで、早期診断・対応を促進する。</p>				
これまでの経過	令和5年度については、事業実施に向けて補助制度及び先行実施自治体の調査・研究を行った。				
本年度の予算措置	総事業費	7,590千円	うち 一般財源	263千円	
本年度の目標	事前の周知・啓発を十分に行い、認知症検診の受診者数200名を達成する。				
上半期の計画と実績	計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>検診案内発送準備（4月～）</li> <li>対象者抽出（7月）</li> <li>周知・啓発（9月）</li> </ul>		実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>検診案内発送準備（4月～）</li> <li>関係機関との調整（6～9月）</li> <li>事業スキームの見直し（6～9月）</li> </ul>
下半期の計画と実績	計画	<ul style="list-style-type: none"> <li>医師会への事業説明会（10・11月）</li> <li>検診案内発送（10月）</li> <li>検診決定通知発送（11月）</li> <li>認知症検診の実施（令和7年2月）</li> <li>認知症疑いの方への受診勧奨、事業実績取りまとめ、課題等分析（令和7年3月）</li> </ul>		実績	<ul style="list-style-type: none"> <li>関係機関への事業説明（10・11月）</li> <li>関係機関との調整（12月～令和7年2月）</li> <li>準備会の設置（令和7年3月）</li> </ul>
中間評価	達成度	目標以下 ・ 目標どおり ・ 目標以上			
	取組の成果	関係機関と調整を行う中で、認知症検診の実施方法等に課題が生じ、事業スキームの見直しを進めた。			
期末評価	達成度	目標以下 ・ 目標どおり ・ 目標以上			
	取組の成果	関係機関と調整を行う中で、認知症検診の実施方法等に課題が生じたことから、課題を解決し、より効果的な事業実施を図るため、事業の実施を令和7年度以降に見送った。令和6年度については、認知症の早期診断・対応についての普及啓発活動を進め、また、関係機関を構成員とした準備会を設置し、事業の実施方法について検討を進めた。			
	事業費の実績	総事業費	486千円	うち 一般財源	0千円
今後の方針	引き続き、準備会にて検討を進め、効果的な認知症検診の実施方法が確立され次第、速やかに事業を実施する。				